

国立女性教育会館へご寄附を検討されている皆様へ（必ずお読みください）

本会館へのご寄附を検討いただき、誠にありがとうございます。

ご寄附を行うにあたり、必ず以下をお読みいただき、以下の事項を表明、確約した上でのご寄附とみなしますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 寄附者は、その役員又は従業員において、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、その他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力等」という。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを表明、確約します。

- (1) 反社会的勢力等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- (2) 反社会的勢力等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力等を利用していると認められる関係を有すること
- (4) 反社会的勢力等に対して暴力団員等であることを知りながら資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- (6) その他前各号に掲げる内容に準ずる関係を有すること

2. 寄附者は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれにも該当する行為を行わないことを表明、確約します。

- (1) 本会館に対して、脅迫的な言動、不当な要求又は暴力を用いる行為
- (2) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて本会館の信用を毀損し、又は本会館の業務を妨害する行為
- (3) その他前各号に準ずる行為
- (4) 犯罪によって得た金員での寄附行為
- (5) 本会館の商標及び名称を許可無く使用する行為
- (6) 寄附の対価として、何らかの利益又は便宜供与を本会館に対して要求する行為

寄附者は、上記のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び、上記表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、催告その他の手続を要しないで直ちにこの寄附を解除されても一切異議を申し立てず、また賠償ないし補償を求めないとともに、これらにより本会館に損害が生じた場合は、全て寄附者の責任とすることを表明、確約します。

以上